

未来を開く

長井市立長井北中学校

No11 令和3年5月14日

お願い、お知らせ、御礼

5月7日（金）開催された生徒総会。その決定を受け、各委員会主導による活動が始動。保護者や地域の方々のご理解とご協力に感謝！！

◆事務局員の委嘱◆

生徒会長松木昊明さんから令和3年度の事務局員として高木暖音さん（3-3）、竹田安里さん（3-3）、菊池凜央さん（2-2）、金田陽菜さん（2-1）への委嘱がありました。

事務局員は、朝のあいさつから始まり、会議の議事録作成や広報、行事等の準備や取りまとめなどさまざまな仕事があります。生徒会活動を円滑に進める潤滑剤の役割として、よろしくお願いいたします。



◆雑巾寄付◆

本校では、「校舎を磨いて心も磨く すみずみ清掃」をスローガンに、学習環境の美化活動に力を注いでいます。

そこで今年度も5月12日付の文書で、各ご家庭に『一人2枚の雑巾寄付』のお願いをさせていただきました。毎日の清掃で大切に使用させていただきます。ご理解とご協力を、よろしくお願い申し上げます。

◆アルミ缶回収◆

＝平成29年5月18日付北中だより「未来を開く」より抜粋＝

本校のアルミ缶回収は、今年度で22年間にも及ぶ歴史と伝統のある活動になっています。平成24年度には、全国組織であるアルミ缶リサイクル協会から「アルミ缶回収優秀校」の表彰をいただき、平成25年度には、社会福祉法人長井市社会福祉協議会からアルミ缶回収活動に関わって「福祉功労者表彰」をいただきました。さらに、平成25年度の表彰が実績根拠となって、平成26年度には県民福祉大会の席上本校が表彰状を頂戴し、生徒会の勲章がまた一つ増えました。



これまでの先輩方が築いてくれた伝統の「重さ」をひしひしと実感することができます。在校生は、いずれ長井北中学校を背負っていくであろう「未来の北中生」のためにも、今の活動の意義を認識し、その自覚のもと活動を受け継いでいくことが必要です。

26年間の長きにわたり継続しているアルミ缶回収。感染予防対策を行いながら、活動がスタートしています。今年度は、月曜日と金曜日を回収日として設定し、車椅子3台以上の贈呈を目標に取り組んでいます。今後ご協力よろしくお願いいたします。

◆緑の羽根募金◆

生徒会ボランティア委員会では、「緑の羽根」募金活動を5月第5週に予定しています
この募金で集まったお金は、森林の整備や森林教育の活動、東日本大震災地域の緑化運動に役立てられます。また、本校の花壇の花苗の購入にも活用させていただきます。皆さんご協力をよろしくお願いいたします



交通事故防止!!

全国的に、4月から6月にかけて児童・生徒の交通事故が増加する傾向にあります。さらに、ヘルメット非着用時の死亡・重症の割合は、着用時と比べて約6倍も高くなっています。

また、自宅近くで事故に遭う傾向が高く、学校でも交通事故の絶無に向けた取り組みを一層徹底していく必要があります。

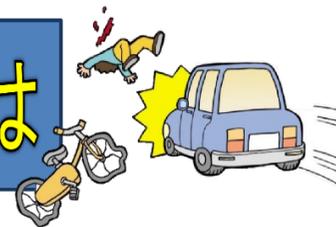
そこで、「自転車走行」について、次のような指導を徹底していきます。ご家庭でも声かけをお願いいたします。

◆自転車運転中の携帯電話の使用や音楽を聞きながらの走行、傘さしなど注意力が低下する運転はしない

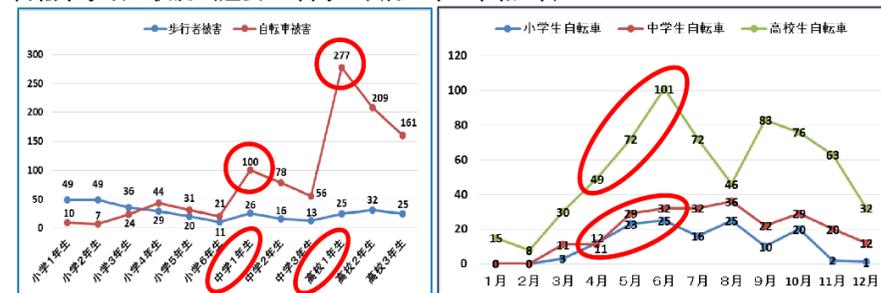
◆特に、次の交通ルールを遵守し、走行する

- 車道と歩道の区別があるところは、車道通行が原則
- 車道は左側を通行
- 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 二人乗りの禁止
- 並進は禁止
- 信号を守る
- 夜間はライトを点灯
- 交差点での一時停止と安全確認

自転車の交通事故は



自転車事故の状況（過去5年間：平成28年～令和2年）



新1年生が多い!



交差点では止まって安全確認!

自転車事故の特徴

- 中学1年生と高校1年生の事故が多い（2・3年生は減少傾向）
- 4月から6月に増加
- 高校生の自転車ヘルメットの着用率が低い（中学生：50%以上、高校生：2%台）

自転車事故にあわないために

自転車は車のなかまです。交通ルールを守りましょう!

⇒ 信号を守る、交差点では一時停止、歩行者を守る

ヘルメットをかぶりましょう。

⇒ 山形県では自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務

時間に余裕を持って出掛けましょう。

⇒ 焦っているときほど周りの歩行者などが見えなくなって危険!!



赤信号だよ!